

事業概要【山形らしい「おもてなしの心」で全ての人々を受け入れ多文化共生社会を観光面から実現する「アクセシブルツーリズム」推進事業】

申請者	山形県					初回採択回	令和7年1月募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	193,460千円 (46,460千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業	事業分野（大項目）	強い経済
目的・効果	・年齢や性別、国籍、障がいの有無、宗教、生活習慣等に関わらず、すべての観光客を受け入れる「アクセシブルツーリズム」の推進に向け、①機運醸成・意識向上、②受入環境整備、③アクセス性向上の3本柱に一体的に取り組む、観光消費額の増加等を図る。						
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	①機運醸成・意識向上 ・研修会の開催（委託料）：1,980千円 ・デジタル技術を活用した県内観光施設の情報発信（委託料、事務費）：1,980千円 ②ソフト・ハード両面の受入環境整備 ・観光地の広域連携モデルの検討（委託料）：10,500千円 ・県内観光事業者等が実施する備品導入への補助：10,000千円 ③県外からのアクセス性向上 ・仙台空港からのアクセス確保（負担金）：22,000千円					 車いす対応客室  オストメイト  入浴用具貸出  入浴着 【主なバリアフリーマーク】	

■具体的な交付金の使途及び実施体制

事業内容（設備・備品）		支出方法	支援対象者	山形県	事業推進主体		委託先等		連携市町村
				役割	名称（関係性）	役割	名称（関係性）	委託内容	
アクセシブルツーリズム受入れ機運醸成・情報発信事業									
1	研修会の開催 ・県内観光地におけるアクセシブルツーリズムの向上や、様々な事情を有する観光客の受入れ促進のため、地域別に研修会を開催し、地域の特色を生かしたアクセシブルツーリズムの推進を図る	委託料		・全体の統括業務、進捗管理 ・関係者との連絡・調整	（同左）		（公社）山形県観光物産協会	・観光事業者等を対象とした「アクセシブルツーリズム」に関する研修会の開催	
	デジタル技術を活用した県内観光施設の情報発信 ・特設サイトの設置等による県内の「アクセシブルツーリズム」の対応状況等に関する情報発信について、掲載する対象施設の拡大等により、機能・利便性の向上を図る	委託料		・全体の統括業務、進捗管理 ・関係者との連絡・調整	（同左）		（公社）山形県観光物産協会	・県内における「アクセシブルツーリズム」の対応状況等の情報発信	
		需用費							
		役務費							
アクセシブルツーリズム推進支援事業（ソフト事業分）									
2	観光地の広域連携モデルの実証実験 ・１年目の検討結果について、プロジェクトチームや外部専門家を交えた検証・分析を行い、その結果等を基に実証事業のブラッシュアップを図る	委託料		・全体の統括業務、進捗管理 ・関係者との連絡・調整	（同左）		民間企業（未定） （県からの委託）	・モデル事業の実施	
全ての旅行者に対する山形県へのアクセス確保事業									
3	仙台空港からのアクセスの充実強化 ・仙台空港から山形県内への直行バスに係る広報・PR等を支援	負担金		・全体の統括業務、進捗管理 ・関係者との連絡・調整	やまがた観光キャンペーン推進協議会 （県からの負担金により実施）	・仙台空港直行バスに係る広報・PR等を支援			
アクセシブルツーリズム推進支援事業（ハード事業分）									
4	県内観光事業者等が実施するアクセシブルツーリズムの推進に係る備品導入への補助	補助金	県内観光事業者等	・補助金の交付決定及び交付	（同左）				